

■オピオイドのレスキュー計算表■

■経口投与

1時間以上あければ追加投与可

定期オピオイド (mg/日)				レスキュー (mg/回)			
経口 モルヒネ錠	オキシコ ンチン®TR錠	フェントス® テープ	タパンタ® 錠	ナルサス® 錠	オブソ® 内服液	オキノム® 散	ナルラピド® 錠
	10	0.5	50	2	5	2.5	1
20	15			4	5	2.5	1
30	20	1	100	6	5	2.5	1
40	30		150	8	5	5	1
60	40	2	200	12	10	5	2
90	60	3	300	18	15	10	3
120	80	4	400	24	20	15	4
180	120	6		36	30	20	6
240	160	8			40	30	

■皮下・静脈投与

持続投与の1時間分を早送り。30分以上あければ追加投与可

※効果がなく、かつ呼吸数10回/分以上、眠気・嘔気があれば2時間分使用してもよい

■レスキューに使用できるオピオイド (当院採用規格)

◎患者限定 ▲院外

【SAO : short Acting Opioid】

1日量から計算する。

(10~20% もしくは 1/6)

- ・オブソ®内服液 5mg 10mg◎▲
- ・塩酸モルヒネ錠 10mg
- ・アンパック®坐薬 10mg
- ・オキノム®散 2.5mg 5mg
10mg 20mg◎▲
- ・ナルラピド®錠 1mg 2mg◎

【ROO : Rapid Onset Opioid】

口腔粘膜吸収フェンタニル

1日量から投与量を決めない。

最小量から増量ながらタイトレーションし、
至適投与量を決める。

- ・アブストラル® 100µg 200µg◎